

全国有機農業の集い 2019 in 琵琶湖

つくる人・食べる人のつながりが大事！ なんやねん、PGSって？

2019年2月23日(土)、24日(日)

会場：アヤハレークサイドホテル 滋賀県大津市におの浜3丁目2-25

JR東海道本線（琵琶湖線）「膳所」（ぜぜ）駅から徒歩10分

2月23日8:30 / 11:10 / 12:20 / 15:50 「大津駅」からホテルへの送迎バスを運行します。ご利用ください。

いのちを大切に作る社会をつくるための実践としての有機農業。その発展には作り手と食べ手がつながり支え合う「提携」をすすめることが不可欠です。そのための鍵を握る新しいシステム、PGS（参加型保証システム）の創設について考えるとともに、次の時代を見越し、めざす未来のビジョンや歩むべき道筋を、生産・消費・流通の立場を越えて語り合しましょう。

有機農業の未来に明るい希望が生まれるワークショップ、
3・11 後では初の運転差し止めを命じる関西電力大飯原発3、4号機を
めぐる2014年の判決を書いた裁判長による講演、
提携の次のステージをめざす提携推奨PGSプログラムの実施についての提言、
テーマを深める分科会、有機農業の種の交換会、手作りマルシェ、
志を同じくする全国の仲間が集まって、まさに有機的で濃密な2日間を過ごします。

■プログラム■

1日目 2月23日(土)

プレ企画 9:00～11:00

ワークショップ「有機農業が当たり前前の未来」 進行 総合地球環境学研究所 FEAST プロジェクト

開会式 13:00～13:30

特別講演 13:30～15:00

「いのちを大切に作る社会をつくる — 原発訴訟と裁判官の責任 —

樋口英明（福井地裁元裁判長）

基調提言 15:00～16:00

「有機農業の原点と PGS の考え方」 樋田 劭

「PGS の世界の流れ」 橋本慎司

分科会 16:30～18:30

第1 「すてきな有機農業の技」

話題提供 魚住道郎（茨城県 / 有機農家） / 道法正徳（株式会社グリーングラス）

進行 橋本慎司（兵庫県 / 有機農家）

第2 「タネを守るといふこと」

話題提供 林 重孝（千葉県 / 有機農家） / 山根成人（ひょうご在来種保存会） 進行 松平尚也（京都府 / 有機農家）

第3 「子どもの給食をオーガニックに」

話題提供 秋津元輝（京都大学農学研究科） / 末永博子（枚方食品公害と健康を考える会）

社会福祉法人 照治福祉会 浦堂認定こども園（大阪府）

進行 岩島 史（総合地球環境学研究所）

第4 「人をつなげる提携推奨 PGS を作ろう」

話題提供 樋田 劭（使い捨て時代を考える会） / 久保田裕子（日本有機農業研究会）

進行 平賀 緑（大学非常勤講師）

第5 「あなたの就農、応援します」

話題提供 福原圧史 (NPO 法人ゆうきびと) 進行 児島ひかる&児島阿彌 (使い捨て時代を考える会)

第6 「琵琶湖からの発信 山から海まで、そして暮らし」

話題提供 中村清作 (琵琶湖漁師) 進行 仁木貴之 (安全農産供給センター)

オーガニック交流会 (懇親会)、大会アピール 19:00 ~ 21:00

夜の語り 21:00 ~ 23:00

2日目 2月24日(日)

種苗交換会 8:00 ~ 9:45

自家採種用の種子の交換です。交換・提供する種子を持参の方は、23日に大会受付で登録してください。

持参の種子類は、小分けにして袋に入れ、受付時に配付する書類に説明を書いてください。

なお、種子の持参なしで種子がほしい方は、1000円以上のカンパで参加できます。

第47回 日本有機農業研究会通常総会 10:00 ~ 12:00

全国有機農家らのここだけマルシェ 10:00 ~ 13:50

出店/出展者を募集します。また、マイ箸、マイ食器、マイバッグをご持参ください。

閉会式 13:50 ~ 14:00

■参加費■

- 23日 A. 全日参加 (23日・懇親会・朝食付き宿泊) 18,000円 / 17,000円 (早割)
- B. 全日参加・日帰り (23日・懇親会) 宿泊なし 8,500円 / 8,000円 (早割)
- C. 分科会まで参加、懇親会と宿泊なし 3,500円 / 3,000円 (早割)
- D. 懇親会のみ参加 5,500円 / 5,000円 (早割)
- E. 宿泊のみ、懇親会なし 9,500円 / 9,000円 (早割)

★23日の部分参加 (○をつける: F G H) 合計 _____ 円

※★の記入方法: F G Hから参加する項目を選んで合計額を参加費として払い込んでください。

なお、23日の部分参加の方のうち、「懇親会」参加あるいは「宿泊」希望の方は、DあるいはEを選んで参加ができます。その合計額を参加費として払い込んでください。

個別プログラムの参加費一覧表

日にち	時間帯	内 容	区分	参加費		早割
23日	9:00 ~11:00	ワークショップ	F	1,000円	C 3,500円	3,000円
	13:30 ~16:00	特別講演・基調講演	G	1,500円		
	16:30 ~18:30	分科会	H	1,000円		
	19:00 ~21:00	オーガニック交流会(懇親会) アピール	D	5,500円		5,000円
	21:00 ~23:00	夜の語り (自由参加)			飲食代 実費	
			宿泊:相部屋	E	9,500円	
24日	8:00 ~12:00	種苗交換会 日有研通常総会		24日は一律無料		
	10:00 ~13:50	全国有機農家らのここだけマルシェ (出店料は別途)				

**申込み締切（早割）2019年1月31日（木）まで
（普通）2019年2月15日（金）まで**

※ただし定員に達し次第、締切とします。

※できるだけ早めにお申し込みください。宿泊も懇親会への参加もされない場合でも当日参加はできますが、事前申込者を優先し、定員を超える場合は入場をお断りする場合があります。当日の円滑な進行のため事前払込みにご協力をお願いいたします。

■申込み方法など

- 1 同封の大会専用の「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、期日までに払い込んでいただくことで申込み完了とします。
- 2 ウェブサイトの申込みページから必要事項を送信の上、期日までに払い込んでいただくことで申込み完了とします。

1月31日（木）までに振り込み完了の方まで「早割」で受け付けます。

2月15日（金）までに振り込みがない場合は、予約は取り消しとなりますのでご承知おきください。

※イベント申込みページ <https://bit.ly/2RNATQ6>

ブラウザのアドレスバーに上記のURLを入力するか、右のQRコードをスマートフォンやカメラ付き携帯電話で読み取ると申し込み画面に接続します。



- 3 宿泊先は、会場となるホテルです。部屋は和室で、相部屋となります。A、Eの宿泊希望者は、性別欄に印をつけてください。
- 4 参加希望の「分科会」について：振込用紙の番号、第1～第6に印をつけてください。
- 5 大津駅から会場までの送迎バスを利用する方は、利用する時刻のところに印をつけてください。（8：30、11：10、12：20、15：50）

■振込先

ゆうちょ銀行

★振込手数料はご負担をお願いいたします。

口座番号 **00900-8-196565** 口座名義 **日有研全国大会 2019 実行委員会**

【専用の払込票をご利用でない場合】

- ゆうちょ銀行または、ゆうちょダイレクトからお支払いの場合、以下の口座を指定してください。

預金種目 **当座預金** 記号 **00900** 番号 **196565**

口座名義 **日有研全国大会 2019 実行委員会**（読み **ニチユウケンゼンコクタイカイ**）

- 他の金融機関からお支払いの場合、以下の口座を指定してください。

銀行名 **ゆうちょ銀行** 支店名 **〇九九店**（読み：**ゼロキュウキュウ**）

預金種目 **当座預金** 口座番号 **196565** 口座名義 **日有研全国大会 2019 実行委員会**

- お振り込みいただいた際の受領証、払込票の控え、ネットバンクの振込通知画面のコピー等を大切に保管し、当日は会場にお持ちください。受付で手違いがあった場合にお申込みの証明となります。

※キャンセル料 お申し込みの取り消しについては、以下のキャンセル料を申し受けます。

2月15日（金）まで 参加費の10%（90%返金）

2月16日（土）～21日（木） 参加費の50%（半額返金）

2月22日（金）以降 参加費の100%（返金いたしません）

主催 **日有研全国大会 2019 実行委員会／日本有機農業研究会**

申込み・問合せ **実行委員会事務局 使い捨て時代を考える会、安全農産供給センター**

TEL 050-7119-5449（専用） FAX 0774-24-9512（安全農産供給センター）

E-mail : joaa2019biwako@yahoo.co.jp

- 分科会の内容や会場へのアクセスなど詳細は次号（2月上旬発行予定）でご案内します。

以上